

令和5年第2回 (2月)

定例教育委員会会議録

令和5年2月17日

荒尾市教育委員会

令和5年2月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 令和5年2月17日（金）10時30分

2. 場 所 43号会議室

3. 出席委員

教育長	浦部 眞
委員	旭田 國浩
委員	渡邊 義専
委員	深浦 淳美
委員	谷本 ひとみ

4. 出席事務局職員

教育次長兼教育振興課長	橋本 張幸	学校教育課長兼教育審議員	村上 豊優
生涯学習課長	宮脇 浩司	指導主事	池田 祐樹
指導主事	村上 弦大	指導主事	米村 光生
給食センター所長	永吉 万寿美	課長補佐兼社会教育係長	馬場 理恵子
少年指導センター長	前田 偉知雄	教育政策係長	田中 彰

5. 傍聴者 無し

教育長 ○開会宣言 令和 5 年 2 月 17 日（金）10 時 30 分
 ○会議成立の確認（過半数出席）
 ○議題、会議の日程等の承認
 ○会議録署名委員の指名（渡邊委員）

1. 前回会議録の承認（署名：渡邊委員）
2. 議案及び審議結果

【報告第 1 号 荒尾市公共施設総合管理委託について（教育振興課）】

○議案概要

包括施設管理とは、複数の公共における設備保守点検など業務をまとめて 1 つの事業者と契約する手法であるが、公共施設における管理業務の集約化を図るとともに、民間事業者の持つノウハウや人材等を活用することによって、市民サービスの向上、安全性の向上及び業務の効率化を図り、持続可能な施設管理体制の実現を目指し、令和 5 年度から学校施設を含む市の公共施設について、この包括管理委託を導入する。

○事務局説明（教育振興課長）

○質疑

教育委員	包括管理委託事業者との契約期間や予算規模を知りたい。
事務局	契約期間は令和 5 年度から 5 年間となっている。予算規模だが、ホームページで公開されている契約金額は、5 年間で約 9 億円となっている。
教育委員	「荒尾市公共施設総合管理事業体」は包括管理委託業務のために新たに作られた事業体ということか。
事務局	はい。
教育委員	包括管理委託が導入されると改修関係についても市教委の関与はなくなるのか。例えば、施設の長寿命化改修などはどのようになるのか。
事務局	包括管理委託事業者にて行うのは 50 万円以下の施設の小修繕であり、長寿命化改修を始めとした計画的に取り組むべき工事関係については引き続き所管課にて行う。なお、長寿命化改修については、平成 30 年度に策定した「荒尾市学校施設等長寿命化計画」の更新作業を行っており、今後の具体的な改修計画等については、計画書の内容がまとも次第お示ししたい。

【報告第2号 公立小中学校トイレ等への生理用品の配備について（学校教育課）】

○議案概要

市内の小中学校における生理用品の配備については、これまで保健室等に準備し、必要に応じて児童生徒に提供してきたところだが、県立学校が令和4年9月から学校内に非対面で生理用品を常備する場所を新たに複数個所設置したことを参考に、本市においても令和4年11月より市内の小中学校各1校をモデル校として女子トイレへの試験的配備を行っている。

今後、この取り組みを踏まえ、可能な限り早期に市内全ての公立小中学校に配備できるように学校と調整を図っていく。

○事務局説明（学校教育課長）

○質疑

教育委員	モデル校においてはどれくらいの使用実績があったのか。また、利用の対象は児童生徒のみということか。
事務局	11月から約2か月間の実績では、小学校において6個、中学校において約200個の利用を確認している。設置個所については小学校2か所、中学校6か所となっている。なお、対象は児童生徒としているため、校舎のみに設置することとしており、体育館用のトイレには設置していない。
教育委員	令和5年度から全校に配備するのか。
事務局	可能な限り早期に設置したい。
教育委員	貧困対策という側面もあるかと思うが、利用に関しては一定のルールが必要と考える。そのようなルール作りについてはどのように考えているか。
事務局	委員の御意見のとおり、経済的理由などで用意が出来なかった場合に利用いただくものである。モデル校においては、設置場所に説明文を掲示する等して周知を図った。
教育委員	どのように設置してあるのか。
事務局	設置用のカゴに生理用品を入れ、付近に説明文を掲示している。カゴを置くスペースが無い場合はカゴを吊り下げて設置している。
教育委員	エポック荒尾にある「心の相談室 ころほっとルーム」では、経済的理由などで生理用品が準備できない大人を対象に無料配布が行われている。配付を通じて相談につながっており、学校における取り組みも今後そのような展開につながることを期待する。

【報告第3号 『コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進』に係る文部科学大臣表彰について（生涯学習課）】

○議案概要

令和4年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰を緑ヶ丘小学校学校運営協議会が受賞したため報告する。

○事務局説明（生涯学習課長）

○質疑

各委員 特になし

【その他（1） 令和4年度荒尾市一般会計補正予算（第10号）及び令和5年度荒尾市一般会計予算について】

○事務局説明

○質問

教育委員 新規の図書館・学校連携事業について、推薦図書の購入に電子図書は含まれないのか。

事務局 本の実物を貸し出すことを主旨とする事業のため、電子書籍は含まない。令和4年度に実証実験的に実施したが、実施校においては、興味を持って児童に本に触れてもらう等好評であり、一定の効果があると認識し、今回予算要求を行ったものである。

教育委員 歴史や地理など社会の分野にも興味関心のある子どもは多いと思うので、今後そのような分野にも取り組みが広がるとよいと考える。

事務局 電子書籍についての補足だが、昨年11月に市の電子図書館のIDを児童生徒に付与し、利用開始したが、12月に入り小学生を中心に電子書籍の利用が急激に伸びた。子どもたちに興味を持ってもらっているのではないかと感じている。

【その他（2） 3月行事予定について】

○事務局説明

○質問

各委員 特になし

【その他（2） 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

事務局	次回の令和5年第3回定例教育委員会は3月24日（金）10時00分から開催したいと思うがいかがか。
各委員	異議なし。
教育長	それでは、次回の令和5年第3回定例教育委員会は3月24日（金）10時00分から開催する。

教育長 ○閉会宣言 令和5年2月17日（金） 11時32分

閉議 11時32分 書記 田中 彰